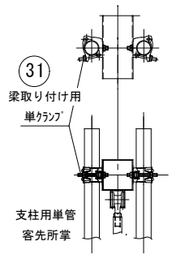
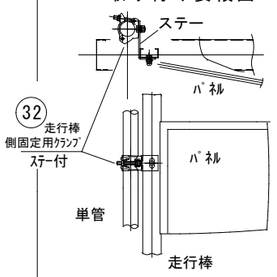
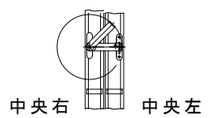
Ⓐ 梁、支柱用単管
取り付け要領図



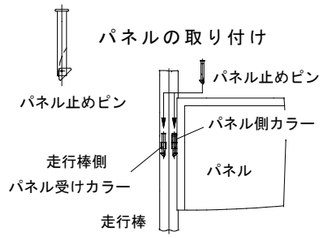
Ⓑ 走行棒端部
取り付け要領図



施錠図
中央走行棒裏面

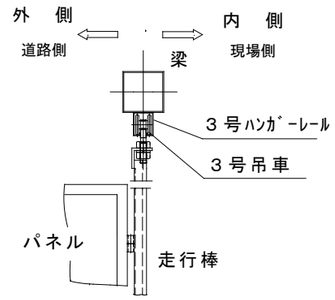


パネルの取り付け

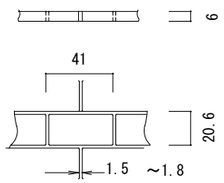


1．パネル側カラーを走行棒側パネル受けカラーの上に乗せる。
2．パネル止めピンを上から落としこむ。
1パネル：左右６ヵ所

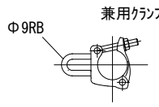
梁、走行棒、吊車　関連図



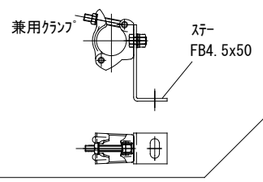
メッシュ部詳細



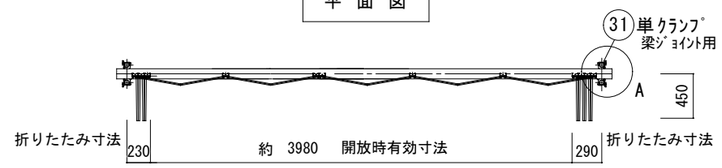
㉞ M4ｸﾗﾝﾌﾟ

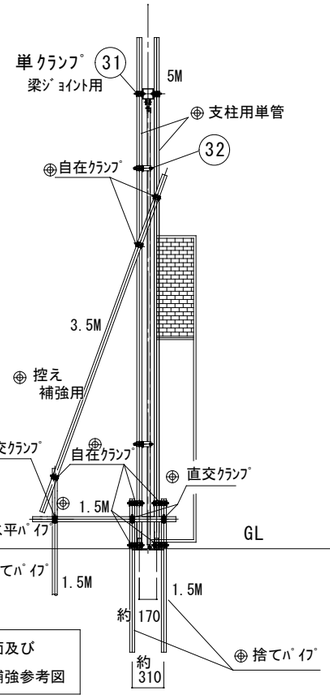


㉜ 側固定用ｸﾗﾝﾌﾟ

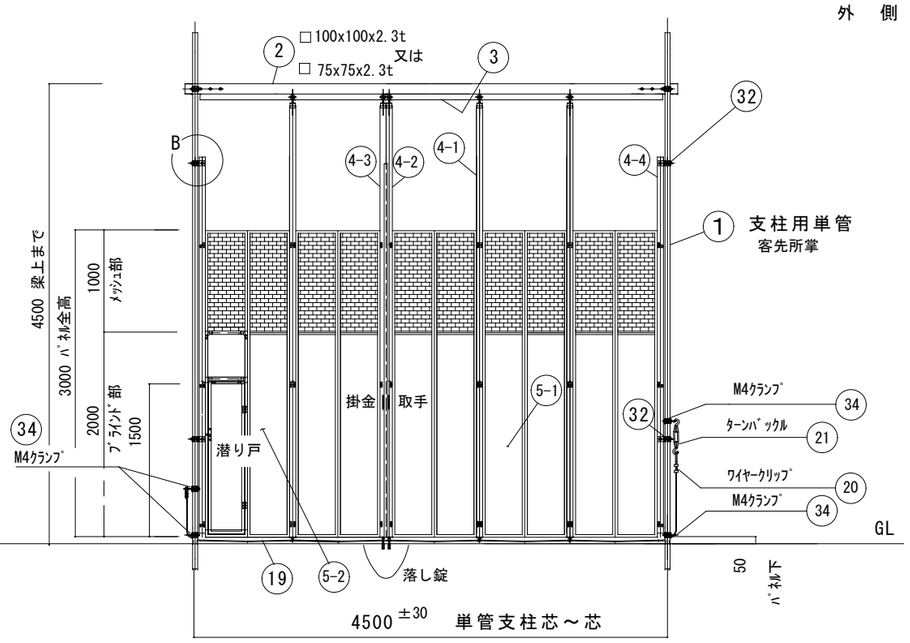


平　面　図





側面及び
単管補強参考図



正　面　図

内　側
現場側

道路側
外　側

ﾊﾟﾈﾙｹﾞｰﾄ簡易型
ASP1-45型
主仕様表

間　口	柱　内内	mm
	柱（基礎）芯芯	4500
	開放時有効寸法	約 3980
高　さ	全　高　さ	
	梁　上	4500
	ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ下	4343

ＡＰ型パネル	パネルフレーム		アルミ合金
	パネル部材質		ポリプロピレン
	色　調		ホワイト
	高　さ		3000
	巾		１スパン　900
	厚　み		6
	種類形状	ＡＰ１型	上部１Ｍ　メッシュパネル 下部２Ｍ　ブラインドパネル

主部品、部材表

1	柱　足場用単管 客先所掌	4-1	□60x30x10x2.3t	走行棒　中　間	31	単ｸﾗﾝﾌﾟ 梁ｼﾞｮｲﾝﾄ用
		4-2		走行棒　中央右		
2	梁　□100x100x2.3t 又は □ 75x75x2.3t	4-3		走行棒　中央左	32	側ｸﾗﾝﾌﾟ 左右端走行棒固定用
		4-4		走行棒　側		
3	3号ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ	5-1	ﾊﾟﾈﾙ中間			
		5-2	ﾊﾟﾈﾙ潜り戸付ﾊﾟﾈﾙ		34	M4ｸﾗﾝﾌﾟﾜｲﾔｰｶﾞｲﾄﾞ
		19	ﾜｲﾔｰ			

補強用控えは参考図です。
客先殿にて有効な補強を行ってください。

⊕ 印部材、部品は客先殿にてご用意下さい。

ｹﾞｰﾄ設置、及び取扱注意事項

1．高さは梁上４５００mm $^{+20}_{-0}$ を目安に設置して下さい。
パネル下又はシート下よりＧＬの隙間は５０mmの設計値となっています。
ＧＬのレベルが不均一の場合は、一番高いところを基準としてください。
2．支柱用単管は強固に設置し、建て方完了後はなるべく周囲の強固なものへ繋ぎ、控えをとってください。
3．強風、暴風時にはパネル又はシート部を開放し、ワイヤー、単管等にて控えをとる等倒壊防止に必要な措置を講じてください。

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	Q'TY 1SET	REMARKS
WEIGHT:				
3RD. ANGLE PROJECTION	USER	殿		
SCALE: 1/60				
DATE:	PURCHASER			
APPROVED:	TITLE	ﾊﾟﾈﾙｹﾞｰﾄ　簡易型 ASP1-45型　全　体　図		
CHECKED:				
DESIGNED:	TIPE			
DRAWN:	DWG. NO.	ASP1-45-0		

ENGINEERING CO.,LTD.
TOKYO JAPAN